



### 齋藤茂吉小論 (七)

島田 忠夫

○續「赤光」

さらに齋藤茂吉先生の『赤光』中の秀歌には、左の如き哀情切なる、珠玉の如き佳篇がある。

白ふぢの垂花ればしほみ  
じみと今はその實の見え  
そめしかも  
みちのくの母のいのちを  
一目見ん一目みんとぞた  
ににいそげる

うちひさす都の夜にとも  
る灯のあかきを見つこ  
ころ落ちぬす

ははが目を一を見んと  
急ぎたるわが額のへに汗  
いでにけり

灯あかき都をいでてゆく  
姿かりそめの旅と人見る  
らんか

たまゆらに眠りしかなや  
走りたる汽車ぬらにして  
眠りしかなや

はるばると薬をもちて来  
しわれを目守りたまへり  
われは子なれば

死に近き母に添寝のしん  
んと遠田のかはづ天に  
開ゆる

桑の香の青くただよふ朝  
明に堪へがたければ母呼  
びにけり

### エロ。オンパレード

唐木 登志

私、戀を知つたの、男つて甘いね乳房の露出に  
異性の感情をきいた女よ

ブーンス位ははいてるよ、ソラ百姓娘の太股に  
午後太陽が燃えついた  
朧月を背に浴びし彼等の夢よ、私、オンパレ  
ーの

彩られた曲線美に投げキッスして君、僕のワイフ  
は木下閣の生活を望んでゐるんだよ

唇を交換し抱擁し合つて、あなたに濟まないが私  
今度結婚するの。O.K.

らひしよ

わが目を焼かねばならぬ  
火を持って天つ空には見  
るものなし

星のある夜ぞらのものに  
赤々とほほはの母は燃  
えゆきにけり

### 白光一路

みなな大將

はふり火を守りてこよひ  
は更けにけり今夜の天の  
いつくしきかも

山かげに雉子が鳴きたり  
山かげに湧きづる湯こそ  
かなしかりけれ

ふるさとのわぎへの里に  
かへり来て白ふぢの花ひ  
でて食ひけり

やま映に日はとつぷりと  
暮れめきて今は湯の香の  
深くだよふ (未完)

春 雨 (童謡)

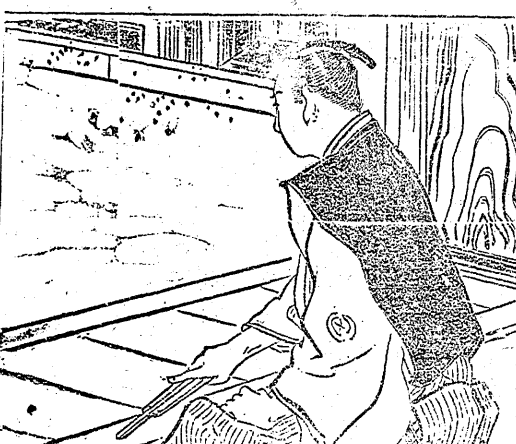
廣木たちを  
はるさめ降る日

### 元禄名妓傳

小色井 小巴演

△形義隊上野に戦ふ  
△初瀬吉野  
△二艦山東角に遭難  
△沈没(同三七)△鐵道省  
△設置(大正九)△ナイチン  
ゲール生、一生を慈善  
事業に捧げ博愛思想の權  
化と稱せらる(紀一、八其の殺されて居たのは、大  
二〇)△那翁アルプスの明寺の長老日益でなくて太  
険を越ゆる世界戦史上有名郎左衛門の用人杉村泰右衛  
門なる冒険的サン、ヘルナ門だつたのは、さしもの  
少越を實行したるものに大毒婦お照も密に一驚を吃  
時

○虚偽の文明と卑陋甚しき利慾との爲に天地  
生々の氣を強ひて殺害して密かに其の分別  
のある事を誇つて居る似而非恰の刻薄無  
情の人民の國の人員が増加して行かぬと云  
ふ事情はあつても世界全体の人類は益に繁  
昌しつゝあるのである (努力論)



△形義隊上野に戦ふ  
△初瀬吉野  
△二艦山東角に遭難  
△沈没(同三七)△鐵道省  
△設置(大正九)△ナイチン  
ゲール生、一生を慈善  
事業に捧げ博愛思想の權  
化と稱せらる(紀一、八其の殺されて居たのは、大  
二〇)△那翁アルプスの明寺の長老日益でなくて太  
険を越ゆる世界戦史上有名郎左衛門の用人杉村泰右衛  
門なる冒険的サン、ヘルナ門だつたのは、さしもの  
少越を實行したるものに大毒婦お照も密に一驚を吃  
時

○虚偽の文明と卑陋甚しき利慾との爲に天地  
生々の氣を強ひて殺害して密かに其の分別  
のある事を誇つて居る似而非恰の刻薄無  
情の人民の國の人員が増加して行かぬと云  
ふ事情はあつても世界全体の人類は益に繁  
昌しつゝあるのである (努力論)

**五月特賣品**

ツバメカメラ	組	金貳圓九十錢
ラフレイヤ	組	金八十錢
富士カメラ	組	金五十錢
正絹糸	組	金拾五錢
上陶入将棋駒	組	金貳十錢
上非石箱入	組	金貳十錢

森下商店

**大和田醫院**

平町南町  
電話一七〇番

**武田肉店**

四倉町本町  
電話三二番

**増築披露**

開業一週年記念として此  
度パールの増築室内諸設備  
整ひました今後尚一層の  
御満足を乞ふ。

女給一名至急入用

**酒一ト**

美味の一杯  
酒の一ト  
血を増し  
肥す

**生花教授**

池ノ坊流 生花を懇切丁寧に御教授いたし  
ます、お遊びがてら御出下さい。

平町四丁目泉屋旅館

**須藤まつ**

セタン揃ひで!  
賞切専門の!

昭和タクシー  
三四三番

**吉田眼科病院**

平町紺屋町

**初夏のサロン**

樽詰生ビールを召せ  
そして酔つたあとの  
冷たいアイスクリーム  
も御座います

出町サロ  
電話三五二番

**毒陽**

淋病  
皮膚病  
婦人病

専門  
院醫科性腸村松

院醫科性腸村松

(番七〇一話電町南平)

# 町區聯合の委員から 最後の交渉を進む

## 兩々固執して埒あかぬ 磐城對湯本町送湯問題経緯

(町側) 比佐賢司、渡邊一、出するも取て色色ない引湯使用に就て磐城との交渉が、磐城側の形に置かれ、ある湯本町では昨十三日午前十時から町區聯合の協議會を開いた。午後一時から午後四時までは町區聯合の協議會を開いた。午後一時から午後四時までは町區聯合の協議會を開いた。

# 實際の聲を聞いて 教授訓育に資す

## 各所に父兄會を開く 磐中の對家庭新施設

石城地方男女中等學生間に亘り學校から校長はじめ、於て稱に甚だ香ばしからぬ各組主任監督員及教務部、風紀問題が持ち上り之れが員の數人を出席せしめて父、風紀問題が持ち上り之れが員の數人を出席せしめて父、風紀問題が持ち上り之れが員の數人を出席せしめて父。

# 堆肥品評會

## 上遠野村で開催

上遠野村では農事獎勵の爲に因つて持ち上つた堆肥品評會、同村農會へ金百圓の補助を、同村農會へ金百圓の補助を、同村農會へ金百圓の補助を。

# 赤井村の櫻桃

## 案外の好成績を収め

炭礦の没落によつて極度のから石城地方は全然不適の窮乏を告げるに至つた赤井村として技術者も何等研究村ではこれが打開策としてを試みながら意外にも、村ではこれが打開策としてを試みながら意外にも、村ではこれが打開策としてを試みながら意外にも。

# 新型を網羅した 移動博覽會來る

## フオード會社の 尖端的隊商一行

日本フオード自動車株式會社陳列場として更に明日、社主催時事新報後援の日本開午七時半から平野東方、社主催時事新報後援の日本開午七時半から平野東方、社主催時事新報後援の日本開午七時半から平野東方。

# 改正法規を研究

## 各町村財務主任會 昨今兩日平稅で開催

平稅務管內各町村財務主任等から大体的説明あつて、任會議は昨十三日午前十時後等との間に種々質疑、任會議は昨十三日午前十時後等との間に種々質疑、任會議は昨十三日午前十時後等との間に種々質疑。

# 湯泉 その頃の湯本

## 温泉水

温泉水として溢るる玲瓏、屋では十間程掘つた許、珠の如き温泉水は、依然湯本、珠の如き温泉水は、依然湯本、珠の如き温泉水は、依然湯本。

# 人命の値うち

## 槍 投

てしまつてある處に云ふべ、差異を認めんとするは、あ手の如何による除外例を認、てしまつてある處に云ふべ、差異を認めんとするは、あ手の如何による除外例を認、てしまつてある處に云ふべ、差異を認めんとするは、あ手の如何による除外例を認。

# 場内に異彩を放つ

## 平町の各種出品

東北名産品陳列會、福島新聞社主催福島郡商、場内に異彩を放つて、場内に異彩を放つて、場内に異彩を放つて。

# 歸郷旅費名目で

## 同縣人を騙り歩く

深夜内郷地内を徘徊、不審男の素性、深夜内郷地内を徘徊、不審男の素性、深夜内郷地内を徘徊、不審男の素性。

# 公共地踏査

## 平町で整理着手

平町土木委員會は今日十四日、平町土木委員會は今日十四日、平町土木委員會は今日十四日。

# 逃げる犯人

## 近日中判明?

近頃奇行な食糧を逃げる、近頃奇行な食糧を逃げる、近頃奇行な食糧を逃げる。

**川井内科診療所**  
専門 一般内科  
川井 重子  
女 川 安子

**大 河 原 茂 平**  
謹啓父才太郎儀永々病  
氣の處藥石遂に其の効  
を奏せず本朝四時三十  
分死去仕候に、此段  
御通知申上候  
昭和六年五月十三日  
追而葬送儀、來ル五月十五日午後二時自  
宅出棺洞窟山龍雲寺ニ於テ告別式相替可申  
候

**雨傘と日傘**  
完全防水マント  
ツルヤ  
電話一四〇

**一圓十錢のフランクス**  
マルソー會社元詰  
生葡萄酒  
平二 西村屋藥店  
電話一六七番

**當選値段發表**  
弊店に於て各位の御希望値段を御投票願ひました  
處左の投票が最大多數でありました。  
お返し 十錢票五張 次點 五錢票三張  
月桂冠 四十錢票五張 次點 四十錢票五張  
ビール 五十錢票五張 次點 四十五錢票五張  
ナイフ 二十五錢票五張 次點 二十錢票五張  
料理 三十錢票五張 次點 二十五錢票五張  
五月十五日から右の當選値段を以て  
御勤め致します。何卒お引立の程お  
願ひ申上ります。